

宿日直手当に関する規則の一部を改正する規則を次のように定める。

令和 7 年12月25日

新潟県人事委員会

委員長 氏 家 信 彦

新潟県人事委員会規則第 6－1949号

宿日直手当に関する規則の一部を改正する規則

宿日直手当に関する規則（規則第 6－9 号）の一部を次の表のように改正する。

（下線部分は改正部分）

改 正 後	改 正 前
<p>（宿日直手当の額）</p> <p>第 3 条 宿日直手当の額は、その勤務 1 回につき、次の各号に掲げる額とする。ただし、勤務時間が 5 時間未満の場合は、当該各号に掲げる額に 100 分の 50 を乗じて得た額とする。</p> <p>(1) 前条第 1 号の勤務については、<u>4,700円</u></p> <p>(2) 前条第 1 号の 2 の勤務については、<u>5,600円</u></p> <p>(3) 前条第 2 号、第 4 号及び第 8 号の勤務については、<u>6,400円</u></p> <p>(4) 前条第 3 号、第 5 号及び第 6 号の勤務については、<u>7,700円</u></p> <p>(5) 前条第 7 号の勤務については、<u>2 万2,500円</u></p>	<p>（宿日直手当の額）</p> <p>第 3 条 宿日直手当の額は、その勤務 1 回につき、次の各号に掲げる額とする。ただし、勤務時間が 5 時間未満の場合は、当該各号に掲げる額に 100 分の 50 を乗じて得た額とする。</p> <p>(1) 前条第 1 号の勤務については、<u>4,400円</u></p> <p>(2) 前条第 1 号の 2 の勤務については、<u>5,300円</u></p> <p>(3) 前条第 2 号、第 4 号及び第 8 号の勤務については、<u>6,100円</u></p> <p>(4) 前条第 3 号、第 5 号及び第 6 号の勤務については、<u>7,400円</u></p> <p>(5) 前条第 7 号の勤務については、<u>2 万1,000円</u></p>

附 則

この規則は、公布の日から施行し、改正後の宿日直手当に関する規則の規定は、令和 7 年 4 月 1 日から適用する。